

SC販売統計調査報告 2019年9月

既存SC前年同月比 : +8.3%

消費税増税前の駆け込み需要により前年を大きく上回る

<全体概況>

・9月度の既存SC売上高は、総合で前年同月比+8.3%と前年を大きく上回った。10月からの消費税増税を控えた駆け込み需要により、化粧品、家庭用品や、貴金属などの高額商品を中心に売上を伸ばした。前年よりも休日が1日少なかったことや、上旬に日本に上陸し東日本太平洋側を中心に大きな被害をもたらした台風15号などマイナス要素もあったが、前年同月も台風上陸や北海道胆振東部地震と自然災害が相次いだため、地域によっては反動増となったところもあった。

・立地別・構成別(表1)をみると、テナント、キーテナントともに全ての立地で前年を上回り順調であった。特に、駆け込み需要が顕著にみられた化粧品や貴金属等の高額商品を取り扱う百貨店や、家庭用品を幅広く揃えているGMSがキーテナントとなっているSCの売上が大幅に伸びた。

・立地別・地域別(表2)をみると、全ての地域で前年を上回ったが、なかでも前年に地震の影響により▲11.6%であった北海道は反動増もあって+20.1%と大幅にプラスとなった。同様に、前年に台風の影響で臨時休業したSCが多かった近畿も反動増がみられた。

・都市規模別・地域別(表3)をみると、大都市、その他の地域ともに全ての都市および地域でプラスとなり、総合で大都市は+8.3%、その他の地域も+8.3%となった。

・業種毎の販売動向をみると、駆け込み需要により化粧品が好調と回答したSCが最も多かった。そのほか、駆け込み需要がみられた業種については、日常的に消費するおむつ、ティッシュペーパー、洗剤などの家庭用品、コンタクトレンズ、マッサージやエステなどの回数券、ジュエリー、時計などの貴金属や大型の家具、家電などの高額商品という回答が多かった。

※調査サンプル数:485SC (回収率48.5%)

※本調査は、2017年12月末現在の全3,217SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、集計・算出しています。

※2019年1月以後、本調査の売上高は消費税抜で集計・算出しています。(2018年12月以前の調査は消費税込)

※2018年12月以前の調査(消費税込)には、一部消費税抜の調査サンプルが含まれます。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント	
総合	485	8.3	7.7	10.8	
地域中心	大都市	68	9.2	9.0	11.6
	中都市	66	8.2	8.2	8.4
	小計	134	8.9	8.8	10.2
周辺地域	351	8.0	7.1	10.9	

(注)

■立地

中心地域: 人口15万人以上の都市(東京23区を含む159都市)で、商業機能が集積した中心市街地
周辺地域: 上記中心地域以外の全ての地域

■都市規模

大都市: 札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市
中都市: 上記都市を除く人口15万人以上の都市

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

立地(SC数)	地域										
	総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄	
総合	485	8.3	20.1	5.8	6.8	8.6	5.1	13.8	7.5	11.5	4.3
中心地域	134	8.9	20.6	8.5	8.0	9.9	3.1	10.7	2.9	18.5	7.0
周辺地域	351	8.0	17.1	4.5	6.2	8.3	6.0	14.9	9.1	10.1	2.5
(SC数)	485	14	31	202	56	28	82	28	12	32	

(注)

■地域

北海道: 北海道

東北: 青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関東: 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県

北陸: 新潟県・富山県・石川県・福井県

中部: 長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

近畿: 滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

中国: 鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県

四国: 徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄: 福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント	
総 合	485	8.3	7.7	10.8	
大 都 市	札 幌 市	10	21.0	21.0	-
	仙 台 市	5	7.6	7.6	-
	千 葉 市	7	10.8	10.8	-
	東 京 区 部	56	4.6	2.2	15.0
	横 浜 市	19	6.8	5.7	11.6
	川 崎 市	8	12.8	13.2	*
	名 古 屋 市	12	6.3	5.8	8.0
	京 都 市	7	9.9	9.3	11.0
	大 阪 市	20	12.1	11.9	15.0
	神 戸 市	16	19.0	20.0	12.4
	広 島 市	8	0.8	0.9	*
	北 九 州 市	2	*	*	*
	福 岡 市	8	6.0	6.1	*
	小 計	178	8.3	7.6	12.8
	そ の 他 の 地 域	北 海 道	4	4.1	19.0
東 北		26	4.9	4.5	5.9
関 東		112	7.2	6.6	10.1
中 部		44	9.4	9.1	10.8
北 陸		28	5.1	4.2	6.6
近 畿		39	13.9	15.9	9.3
中 国		20	9.5	9.2	10.6
四 国		12	11.5	7.9	15.3
九 州・沖 縄		22	2.8	0.1	10.6
小 計	307	8.3	7.8	9.9	

※「その他の地域」には、大都市は含まない。

* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-4 キーテナント業態別
売上高伸長率

キー業態	SC数	%	
総 合	485	8.3	
核なし	281	7.8	
1 核	Dpt	11	12.1
	GMS	110	8.9
	SM	35	4.2
	SS	0	*
	HC	1	*
	専門店	5	4.1
	生協	5	8.6
	Dgs	2	*
	小 計	169	8.9
	2 核	28	7.8
	3 核 以上	7	13.4

* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積		売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均面積 (㎡)
			(千円)	前年比	(実効㎡)	前年比			
SC総合	総合	485	533,716,828	8.3	9,687,962	▲ 0.5	1,100,447	182	19,975
	中心地域	134	171,731,421	8.9	1,859,227	0.4	1,281,578	305	13,875
	大都市	68	119,179,156	9.2	1,114,323	0.9	1,752,635	353	16,387
	中都市	66	52,552,265	8.2	744,905	▲ 0.3	796,246	233	11,286
	周辺地域	351	361,985,407	8.0	7,828,735	▲ 0.7	1,031,297	153	22,304
テナント	総合	485	429,843,247	7.7	7,217,804	▲ 0.4	886,275	197	14,882
	中心地域	134	156,025,472	8.8	1,690,874	0.4	1,164,369	305	12,618
	大都市	68	110,088,076	9.0	1,039,134	0.9	1,618,942	350	15,281
	中都市	66	45,937,396	8.2	651,741	▲ 0.3	696,021	233	9,875
	周辺地域	351	273,817,775	7.1	5,526,930	▲ 0.7	780,108	163	15,746
キーテナント	総合	204	103,873,581	10.8	2,470,158	▲ 0.7	509,184	139	12,109
	中心地域	18	15,705,949	10.2	168,353	0.0	872,553	308	9,353
	大都市	5	9,091,080	11.6	75,189	0.0	1,818,216	399	15,038
	中都市	13	6,614,869	8.4	93,164	0.0	508,836	234	7,166
	周辺地域	186	88,167,632	10.9	2,301,805	▲ 0.8	474,020	126	12,375

注: 売上高(総合)は、調査対象485SCの合計値です。

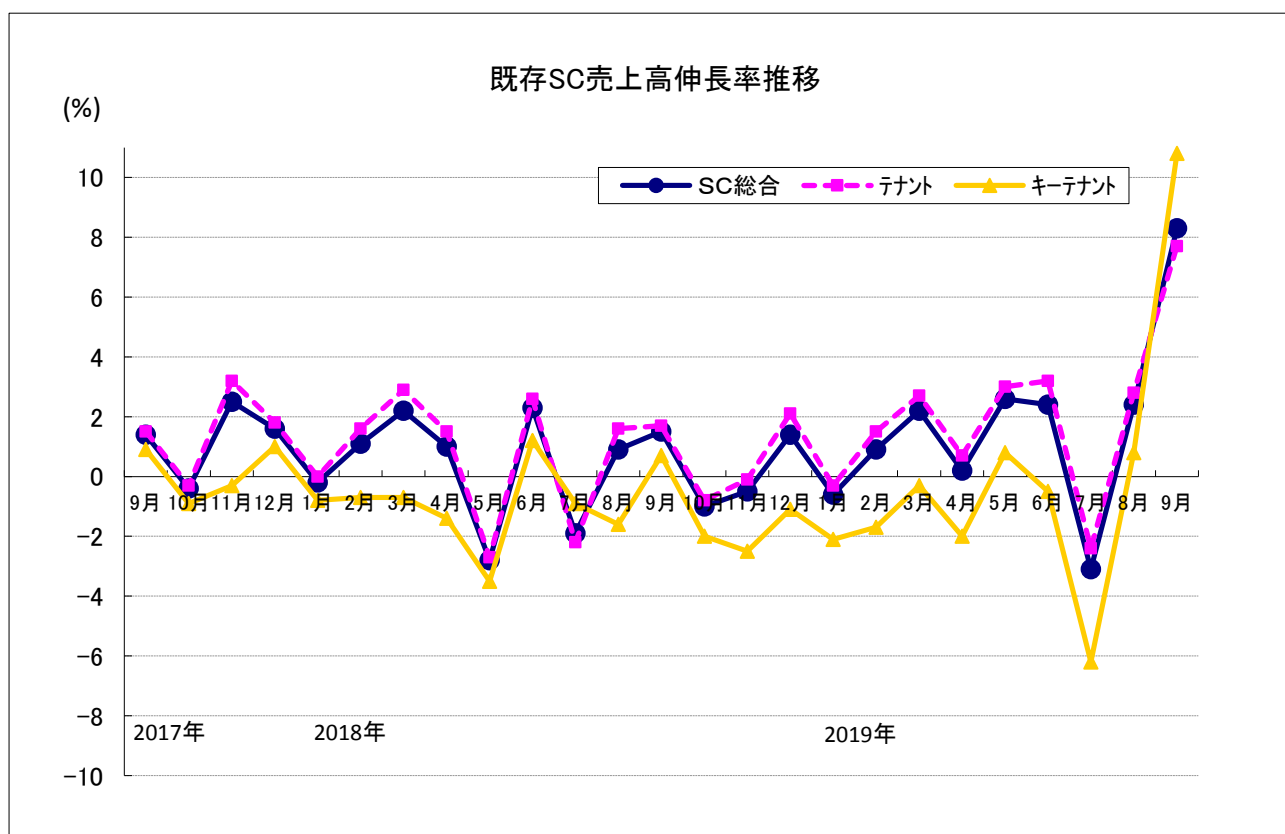


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		S C			百貨店	チェーン ストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
	17年	0.6	1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 0.9
	18年	0.6	1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.2
2018上半期	(1～6月)	0.7	1.1	▲ 0.8	0.0	▲ 0.3
2018下半期	(7～12月)	0.4	0.8	▲ 1.0	▲ 1.5	▲
2019上半期	(1～6月)	1.3	1.7	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 1.3
2018四半期別	(1～3月)	1.2	1.7	▲ 0.6	▲ 0.7	0.6
	(4～6月)	0.2	0.5	▲ 1.1	0.6	▲ 1.2
	(7～9月)	0.1	0.3	▲ 0.6	▲ 3.4	1.1
	(10～12月)	0.3	0.8	▲ 1.5	0.0	▲ 1.3
2019四半期別	(1～3月)	0.9	1.4	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 1.8
	(4～6月)	1.7	2.1	▲ 0.4	▲ 0.9	▲ 0.7
2018 月別	1月	▲ 0.2	0.0	▲ 0.8	▲ 1.2	0.6
	2月	1.1	1.6	▲ 0.7	▲ 0.9	1.3
	3月	2.2	2.9	▲ 0.7	0.1	▲ 0.1
	4月	1.0	1.5	▲ 1.4	0.7	▲ 1.2
	5月	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 3.5	▲ 2.0	▲ 2.3
	6月	2.3	2.6	1.2	3.1	0.1
	7月	▲ 1.9	▲ 2.2	▲ 0.9	▲ 6.1	1.5
	8月	0.9	1.6	▲ 1.6	▲ 0.2	0.1
	9月	1.5	1.7	0.7	▲ 3.0	1.9
	10月	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 2.0	1.6	▲ 0.7
	11月	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 2.5
	12月	1.4	2.1	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 0.7
2019 月別	1月	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 2.1	▲ 2.9	▲ 3.4
	2月	0.9	1.5	▲ 1.7	0.4	▲ 2.5
	3月	2.2	2.7	▲ 0.3	0.1	0.5
	4月	0.2	0.7	▲ 2.0	▲ 1.1	▲ 1.0
	5月	2.6	3.0	0.8	▲ 0.8	▲ 0.7
	6月	2.4	3.2	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 0.7
	7月	▲ 3.1	▲ 2.4	▲ 6.2	▲ 2.9	▲ 7.1
	8月	2.4	2.8	0.8	2.3	▲ 0.3
	9月	8.3	7.7	10.8	▲	▲
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店 協会	チェーン ストア協会	